|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 政治・経済・一般 | 中小企業関係 |  | 県内の政治・経済・一般 | 中央会及び関係団体 |
| ≪　6　月　≫ | ≪　6　月　≫ |  | ≪　6　月　≫ | ≪　6　月　≫ |
|  |  |  | 1　県・県内34市町村　小中高校、特別支援学校等を約3ヵ月ぶりに再開  ･　県　大型コンベンション施設「Gメッセ群馬」をオープン  ･　日銀前橋支店　6月の群馬県金融経済概況を発表、「県内景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から、厳しい状態が続いている」とし、5月からの判断を据え置く |  |
| 2　東京都　新型コロナウイルス感染再拡大の兆候が見られることから、独自の警戒情報「東京アラート」を初めて発動（11日解除） |  |  | 2　県農畜産物等輸出推進機構　2019年の県産農畜産物の海外輸出額を発表、約12億6,600万円で過去最高を更新 |  |
|  | 3　全国中央会　第8回全世代型社会保障検討会議に出席、中小企業の経営環境は急激に悪化し事業自体の維持・存続が見通せない危機的状況にあるため最低賃金の引上げを本年度は凍結すべき等の意見を陳述 |  |  |  |
|  |  |  | 4　県信用保証協会　4、5月に保証を承諾した中小企業向けの制度融資額を発表、前年同期比8.2倍となる1,278億円 | 4　個別専門指導事業(コロナ相談対応)  (大利根金属工業(協))  (於：大泉町「組合事務所」)  ･　経営革新等支援事業（K-HAN(協)）  　 (於：前橋市「中小企業会館」) |
| 5　内閣府　4月の景気動向指数速報を発表、景気の現状を示す一致指数が前月比7.3ポイント低い81.5、下落幅は比較可能な1985年1月以降で最大  ･　総務省　4月の家計調査結果を発表、2人以上の世帯の消費支出は実質で前年同月比11.1％減、減少率は、比較可能な2001年1月以降で最大  ･　厚生労働省　2019年の人口動態統計を発表、自然減は51万5,864人で初めて50万人を超える |  |  | 5　厚生労働省　2019年の人口動態統計を発表、県内の自然増減は▲1万1,353人と過去最大の減少幅  ･　県　6月5日～7月31日の間に県内宿泊施設を利用した県民に1泊5,000円を補助する「愛郷ぐんまプロジェクト『泊まって！応援キャンペーン』」を開始 |  |
| 8　内閣府　5月の景気ウオッチャー調査結果を発表、現状判断指数(DI)は前月比7.6ポイント高い15.5、4ヵ月ぶりの上昇だが過去3番目に低い水準にとどまる  ･　財務省　4月の経常収支を発表、黒字幅が2,627億円と前年同月から84.2％減 |  |  |  |  |
| 11　財務省・内閣府　4～6月期の法人企業景気予測調査結果を発表、大企業全産業の景況判断指数(BSI)がマイナス47.6、比較可能な2004年4～6月調査以降で2番目の低水準 |  |  | 11　関東財務局　4～6月期の法人企業景気予測調査結果を発表、景気判断指数(BSI)が北関東全てで悪化、群馬は前回調査(1～3月期)に比べ43.6ポイント悪化のマイナス69.8 |  |
| 12　国会　2020年度第2次補正予算が可決・成立、一般会計の歳出総額は補正予算で過去最大の31兆9,114億円、予備費に10兆円を確保  ･　厚生労働省・文部科学省　2020年度大卒の就職希望者の就職率を発表、前年同期比0.4ポイント増の98.0％、2018年と並び過去最高 |  |  |  |  |
|  |  |  | 13　県　新型コロナウイルスの感染拡大に対応するために独自に設けている4段階の基準を警戒度1へ引き下げ |  |
|  |  |  |  | 15　5月分情報連絡員だより  「緊急事態宣言解除されるも、依然として需要低迷」 |
| 16　日銀　新型コロナウイルスの感染拡大を受けて導入した大規模な金融緩和策を維持すると決定、資金繰り支援措置を75兆円から110兆円に増額 |  |  | 16　県　県の休業要請に応じた事業者に支払う一律20万円の「感染症対策事業継続支援金」の申請件数は、1万764件だったと発表 |  |
| 17　財務省　5月の貿易統計(速報)を発表、輸出は前年同月比28.3％減の4兆1,848億円、10年8ヵ月ぶりの下げ幅  ･　観光庁　5月の訪日外国人客数の推計を発表、前年同月比99.9％減の1,700人、月間で過去最少だった先月をさらに下回る |  |  |  | 17　個別専門指導事業(コロナ相談対応)  (南群運送(協))  (於：藤岡市「組合事務所」)  ･　経営革新等支援事業(第1回)  　 （(有)美松運送）  　　(於：藤岡市「(有)美松運送」) |
| 19　政府　新型コロナウイルスの感染拡大防止策として自粛が求められていた都道府県境をまたぐ移動やイベント開催を解禁  ･　政府　6月の月例経済報告を発表、国内景気は「下げ止まりつつある」との認識を示した一方、雇用や海外経済はなお不透明感が強く、日本経済は極めて厳しい状況にあるとの見方は維持  ･　厚生労働省　新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した可能性がある場合に知らせるスマートフォン向けアプリ「COCOA」の配信を開始 | 19　中小機構・JICA　国内中小企業の海外展開支援を含む業務連携に関する覚書を締結 |  | 19　県　本年度一般会計6月補正予算を発表、394億3,200万円を増額、新型コロナウイルス感染拡大の第2波へ備えつつ、産業の立て直しに力を入れる内容 | 19　県給食(協)連合会　通常総会  （於：大泉町「東毛福祉事業(協)」） |
|  |  |  |  | 20　個別専門指導事業(コロナ相談対応)  (群馬県美容用品商業(協))  (於：前橋市「組合事務所」) |
|  |  |  | 22　SUBARU　群馬製作所の3工場で2ヵ月半ぶりに通常生産を再開 |  |
|  |  |  | 24　東和銀行　新頭取に江原洋氏、同行の頭取交代は13年ぶり |  |
|  | 25　全国中央会　5月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は9指標すべてが悪化 |  | 25　気象庁　浅間山の噴火警戒レベルを1から2に引き上げ、2になるのは約7ヵ月ぶり |  |
| 26　経済産業省　2020年1～3月期の海外現地法人調査結果を発表、日本の製造業の海外での売上高は前年同月比11.5％減の2,594億ドル(約27.7兆円)となり5期連続で減少、新型コロナウイルス感染拡大により、主に中国での自動車販売が落ち込む  ･　囲碁　芝野虎丸二冠が村川大介十段を破り十段のタイトルを獲得、史上最年少で三冠を達成 |  |  |  |  |
| 29　政府　「持続化給付金」の対象を拡大し、フリーランスや2020年1～3月に創業した企業からの申請の受付を開始 |  |  | 29　SUBARU　5月の国内生産台数を発表、前年同月比77.8％減の1万1,115台、単月として過去最大の下落率 | 29　個別専門指導事業(コロナ相談対応)  (群馬県パン(協))  (於：前橋市「組合事務所」) |
| 30　政府　キャッシュレス決済を対象にしたポイント還元事業を終了、全国の中小店の6割近い約115万店が参加  ･　政府　あおり運転に対する罰則を創設した改正  道路交通法施行 | 30　全国中央会　通常総会  (於：東京都「全中・全味ビル」)  ･　中小機構　2020年4-6月期の中小企業景況調査結果を発表、業績判断DIは前期差39.7ポイント減の▲64.1で過去最低、下げ幅も過去最大 |  | 30　群馬労働局　県内5月の有効求人倍率(季節調整値)を発表、前月から0.18ポイント低下し1.33倍、2009年9月以来の落ち込み幅  ･　サンデンホールディングス　私的整理の一種である事業再生ADR(裁判以外の紛争解決)制度の利用を申請、負債残高は1,648億円 |  |